

10月17日(火)

慈しきふかき神様

聖書朗読 マタイ 9:9~13

あわれみ深い者は幸いです。その人たちはあわれみを受けるから。

マタイ 5:7

神様は、時に驚くべき方法を用いて、私たちに働きかけてくださいます。私たちは慈しみを与えられ、また他者にも慈しみを分け与えます。私たちは赦され、また他者を赦します。御父が私たちを子どもとして愛してくださるよう、私たちが愛するのです。

しかし、愛のために自らの手を他者に差し伸べるよりも、私たち人間は、主に従わない他者を指差して裁こうとしがちです。

確かに、神様は私たちに従うことを求められます。神様は、私たちの行いを通して信仰を証することを求められています。一方で、天の父が完全なように、私たちにも完全であることも求められているのです(マタイ6:48)。

たとえそう求められているのであったとしても、神様は私たちが完全ではないことをご存知です。私たちは罪のうちにあつて、時々、過ちを犯していることを自覚します。私たちは、後になって、そのことを後悔するかもしれませんが、今は、神様が私たちに期待されておられることとは関係なく、自らがしたいことをしているのです。それに、他人が同じようにしていることを見つけて裁くことの方が、神様が私たちにくださっている慈しみを分け与えようとするよりもはるかに楽なのです。

パリサイ人はイエス様が罪人いっしょに食事をされていることを非難しましたが、イエス様は彼らに一撃を与えたのです。「神はあわれみは好むが、いけにえは好まない。わたしは罪人を招くために来たのです」。

讃美歌 312

祈り 慈愛に富みたまふ父なる神様。あなた様が私たちに慈しみを与えてくださるよう、私たちがへりくだって他者に慈しみをもちて接することができますように。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

ペニー・F・ニコラス
テキサス州 オデッサ

10月18日(水)

しるし

聖書朗読 マタイ 12:38~44

「先生。私たちは、あなたからしるしを見せていただきたいのです。」

マタイ 12:38

飛行機で海外旅行をしたことがある人なら、出入国審査で、自分自身が何某であるということを証明する必要があったと思います。「あなたは申告書類に記載されている人物ですか?」、この場合には、まだある程度信用されています。自分の国での出入国審査の場合は特にそうです。

しかし、イエス様の場合は違いました。今日の聖書の箇所、律法学者やパリサイ人らはイエス様に対してしるしを求めました。奇跡、兆しや不思議なことをもって彼らの前に見せてみる、お前が何某であるというなら、そのことを我々の前で証明してみろ、ということなのです。これに対するイエス様のお答えは明瞭でした。『悪い、姦淫の時代はしるしを求めています。』(マタイ12:39)。こうした人々は楽しみたいただけなのです。世界の救い主たるイエス様ではなく、単にイエス様が行う奇跡に興味があるだけなのです。ですから、イエス様は、最後に、「今、あなたの方の目の前に知恵をもった者がいるが、あなた方にはまだそれが見えない」とおっしゃられたのです。私たちは、クリスチャンとして、このような考えに何回か陥ります。そして、イエス様が示してくださった救い主を見ずに、救い主であることとしるしを示して下さることを望んでしまうのです。イエス様だけで十分なのです。イエス様こそ、唯一の救い主たる唯一の御方なのです。

讃美歌 第二編 182

祈り 父なる神様。ただあなた様だけを見ることができるよう、あなた様の血による贖いと赦しこそが私たちに必要なしるしの全てであるということを感じさせてください。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

シェリー・リームス
テキサス州 ルボック

10月19日（木）

天からのちょっとした贈りもの

聖書朗読 マタイ 25：14～30

だったら、おまえはその私の金を、銀行に預けておくべきだった。そうすれば私は帰ってきたときに、利息がついて返してもらえたのだ。

マタイ 25：27

このたとえ話を現代風に考えてみましょう。あなたなら主人に対してどのように答えますか？ 例えば、次のようでしょうか？ 「ご主人様、最近の金利の推移をご覧になっていますか？ 低すぎて銀行に預ける意味はないですよ。景気も悪いですよね。銀行が倒産しないとは言いきれないかもしれませんよ？ そうですよ。政府がそれを保証していますね。でも、政府がきちんと機能しているかどうか確認されていますか？ 一番良いのは、安全な穴の中に隠すことですよ！」。それで、あなたは、お金をそれに対する思いと主人への思いと一緒に埋めてしまうのです。あとは、自分のことだけ気にして、ただ、時が来た時に、どこに埋めたのか忘れなければいいなと思いつつ、日々を過ごすのです。たいした安全策ですよ。

私たちには、神様によって、それぞれに贈り物が与えられています。その多寡に関わらず、神様は、私たちが、それらをお金、時間や能力等として神様の御許にお返しすることを願っておられます。本当に好きなものを手に入れたければ貧しいやもめが、レプタ銅貨を献金した話にあるように（ルカ21：1～2）、心がこもったささやかなものでよいのです。それが最高のお返しなのです。

讃美歌 604

祈り 偉大なる神様。ささやかなものを私の足元に与えてくださりありがとうございます。私がそれを埋めることなく、あなた様の御国の進展のために用いることができますように。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

ジェス・ピーターソン
テキサス州 ルボック

10月20日（金）

一緒にヒントを探しなさい

聖書朗読 マルコ 4：21～25

いのちのこぼれをしっかりと握って、彼らの間で世の光として輝くためです。

ピリピ 2：16

最近、30年前に夫が書いたものを偶然見つけました。それらは、私の弟宛のクリスマスプレゼント探しのゲームのヒントのカードでした。カードに書かれたヒントは巧妙で、次の場所にあるカードの場所について記載されています。ヒントを解いて次のカードの場所に次々にたどり着き、最後にプレゼントにたどり着くのです。楽しみのひとつは、目的地に至るこの過程を弟と共有できることです。弟の後をついていき、目的地の周辺をうろろろするのです。プレゼントは見つけられるように隠されています。

福音の宝物探しは、与えられた者には隠されてはいません。イエス様は、それは全ての人が見て知ることができるように、明らかになると教えられています。宝物は光自身でもあります。それは、心の裂け目を照らし、つらい経験のうちに失くし隠されてしまったものを明らかにするのです。私たちは、教会の交わりだけにとどまっただけではありません。私たちは、手に光をしっかりと握って、福音が失われたこの地上で、他者がその宝物を見つけることのできる手助けを各々ができる限り行わねばなりません。あなたは、どのように福音の宝探しゲームに参加しますか？ 一緒にヒントを探しましょう。

讃美歌 326

祈り 光の父よ。他者があなたの存在を知る福音の光を見つめることができるように、私たちを通して光を与えてください。

ダナ・メレネス
テネシー州 ヴィクトリア

10月21日(土)

静かな場所

聖書朗読 マルコ 6:45~52

祈るために、そこを去って山の方に向かわれた。

マルコ 6:46

神との歩みを始めた頃に、私は学校に通いながら、ダラス・フォートワース地区の管弦楽の学校で教えていました。スケジュールをこなすために、大抵は、渋滞のない中をたくさん運転しました。携帯電話もラジオのノイズもない車の中は、とても静かな場所でした。車の中での祈りは私にとっての日課だったのです。

神様に繋がり向き合いたいと願うとき、私たちには各々、静かな場所や静かな時間が必要です。科学技術が進歩した時代にあって、そして、私たちが多忙なゆえに、静かな場所を見つけることは難しくなりつつあります。若者たちはよく、「繋がりから消えたい」と言います。

イエス様は、神様と再び対話するために静かな場所と時間が必要だったのです。御子でさえ、静かな場所と時間が必要なのですから、私たちには、もっと多くの時間を静かな場所で祈りのためにささげる必要があるのではないのでしょうか？

私たちに、神様に祈りをささげる静かな場所と時間が与えられますように。

讃美歌 310

祈り 愛する神様。私たちは日々の暮らしに忙殺されています。あなた様のために、私たちのために、それをやめ、祈ることをさせてください。静かな場所において、神様と向き合うことができますようにお導きください。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

ロバート・P・ミュレン

テキサス州 ノースリッチランドヒルズ

10月22日(日)

多くのどうでもよい慣習

聖書朗読 マルコ 7:1~13

あなたの父と母を敬え。

出エジプト 20:12

生活のあるところ、どこにでも、人の慣習があります。大半は、どうでもよいもので無害なものですが、今日の聖書の箇所イエス様が指摘なさったように、決定的に害になるものもあります。イエス様の時代の律法学者やパリサイ人らは、宗教的な意味を持たせようとおかしな慣習を作り出していました。

パリサイ人は、神殿の財政に結びつくような倫理的な慣習を作り出せば、当てるに違いないというような狡猾な考えを抱いていました。ここに、どのようにそれが行われたか記されています。成人男性が、両親に対して経済的支援をできるが、何かしらの理由でそれをしたくない場合、彼らはその男性に対して、「もし、両親に渡すべき金銭を教会へのささげ物として法的に登録してくれるのなら、両親を支援する責務から解放されますよ」と耳打ちするのです。

このことはイエス様から見れば、モーセの戒めの第5戒をないがしろにしていることは明らかです。イエス様は烈火のごとくお怒りになられました。パリサイ人らは、イエス様の弟子が手を洗わないでパンを食べることを咎めましたが、イエス様は、人間の都合による浅はかな「律法」に対して、上記のささげ物のことを告げて、真っ向から対決されたのです。イエス様は、変わらず、正義と慈愛の右側にお立ちになっているのです。

讃美歌 501

祈り 父なる神様。正義と慈愛をないがしろにするあらゆる慣習を避けることができますように私たちに諫めてください。

イエス様の御名によってお祈りいたします。アーメン。

ロバート・W・ローレンス

ネブラスカ州 ヨーク